RID2760 THE ROTARY CLUB OF NAGOYA IRIS

2024～2025年度 国際ロータリーのテーマ

WeeklyReport

ロータリーのマジック

名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00
例会場 ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋
承 認 2013年6月18日

会 長 菊地 富士子
幹 事 荒山 久美
公共イメージ向上 藤谷 猛

2024～2025年度名古屋アイリスRCのテーマ

不易流行

～ DEIを取りいれて新しい風を私たちのクラブへ ～

●お問い合わせ： office@nagoya-iris-rc.jp ●公式ＷＥＢサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第 524 回 例会

2025 年 6 月 25 日 13:00～

■司　　会　島村恵三 例会・出席・親睦委員長
■斉　　唱　手に手つないで
■出席報告　出席者数　13 名 / 20 名
　　出 席 率　65.0 %
■ゲ ス ト
■ビジター

ニコボックス

○ 菊地富士子 会長
おかげ様で無事最終例会を迎えることができました。一年間、ありがとうございました。

○ 荒山久美 幹事
一年間、ありがとうございました。来週から岩崎年度です。また幹事やります。今日は孫の2歳の誕生日です。

○ 青木恭子 副会長
菊地会長、あ疲れ様でした。これからもよろしくお願い致します。岩崎さん、よろしくお願い致します。

○ 岩崎幸弘 会長エレクト
富士子会長、荒山幹事、一年間おつとめご苦労様でした。ねえさんの後は私が引き継がせて頂きます。昨日、軽いギックリ腰の岩崎でした。

○ 島村恵三 例会運営委員長
菊地会長、荒山幹事、一年間お疲れ様でした。大変お世話になりました。

○ 加藤正弘 奉仕プロジェクト委員長
菊地会長・荒山幹事お疲れ様でした。菊地会長におかれましては代打として受けて頂いたにも拘らず、大活躍をして頂き感謝申し上げます。あと第36回アイリス例会が6月21日に岡崎カントリーで開催されました。HCのお陰で私加藤が久しぶりに優勝を頂きました。鳥居さん順位間違えてごめんなさい。本当は3位でした。

○ 矢野かおり 会場監督
2年間ありがとうございました。いつも暖かく迎えて頂きました。引き続きごテルにおりますのでよろしくお願い致します。

会 長 挨 拶

皆様こんにちは。第 524 回例会です。本日は最終例会にご出席いただき誠にありがとうございます。この一年間、クラブ活動にご尽力いただいたすべての皆さまに、まずは心から感謝申し上げます。

今年の夏至は 2025 年 6 月 21 日です。おおよそ 午前 11 時 42 分 頃これは太陽が夏至点を通過する瞬間を意味します。日の出が最も早く日の入りも最も遅くなります。

夏至の太陽は古代から特別なものであります。夏至日の出日没ラインはときに話題になります。宮崎県と鹿児島県の堺にある高千穂峰は標高 1573 メートルです。夏至の時に昇ってくる朝日の方向のはるか先には伊勢や富士山が存在するという説あります。実際は一直線上ではないようですが方向的にはそのようです。

マヤ遺跡では、夏至に合わせた特別な天文現象や建築的仕掛けが数多く存在します。マヤ文明は太陽の動きに非常に精通しており、ピラミッドや神殿を夏至・冬至・春分・秋分に対応させて設計されています。夏至に見られるマヤ遺跡の特別な現象がいくつかあります。

ウシュマル（Uxmal）の宮殿では夏至の日太陽が昇る位置が建物の正面中央アーチと完全に一致するように設計されています。これは太陽が王の権威を祝福するという宗教的象徴を持っていたとされます。

チチェン・イッツァ、ククルカンの神殿。ククルカン神殿の春分・秋分が特に有名です。クルカン神殿の階段の端に春分と秋分の日の夕方、太陽が西に傾いてくると階段の影がジグザグになり、その影が蛇の体のように見える現状、蛇の姿が階段に浮かび上がる現象がおきます。春分・秋分は昼と夜の長さが同じで自然のバランスの象徴です。ククルカン（羽毛を持つ蛇の神）は、豊穣と再生の神。この影は、神が地上に現れる瞬間として祝われたといます。では夏至の現象はどうでしょうか。夏至の太陽は 1 年で最も高い位置かにあります。このとき神殿の北側階段に光がまっすぐ差し込み影がほとんどできません。この影が消えるような現象は太陽の力が最も強いことを示します。

トニナ（Toniná）やカラクムル（Calakmul）などの天文ピラミッド多くのマヤ都市では、天文観測塔が設けられており、夏至の日の太陽光が特定の部屋に差し込むような仕掛けがあります。マヤ人にとって太陽は神そのもの。太陽の力が最も強くなる夏至の日はマヤの宗教儀

式にとって王の権威や作物の豊穣を祈る神聖な日です。この日に農業の収穫、雨、支配者の神聖性を祈る儀式が盛大に行われたといわれています。夏至は暦の上では夏の折り返し地点ですが、実際の気温のピークは 1 か月ほど後（7 月下旬）になりますのでお体ご自愛ください。

会長年度の御礼

皆様　この一年間、クラブ活動にご尽力いただいたきまずは心から感謝申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。幹事の荒山さん、一年間本当にお疲れ様でした。日々の例会行事の準備・調整まで、見えないところで支えてくださったことに、深く御礼申し上げます。

また、理事・役員の皆さまには、それぞれの委員会活動に尽力いただき、また地区委員会にご参加におきましてはクラブに様々な情報をフィードバックくださいました。そして、会員の皆さまには日々の例会をはじめ、奉仕活動やクラブの各種行事にご協力いただきました。

心より感謝申し上げます。一年を振り返る中で、特に心に残っているのがクリスマス会です。これは社会奉仕活動の一環として開催されたもので、名古屋大学病院小児がん病棟に入院されているお子様とご家族をクラブにお招きし、ささやかではありますが温かいひとときを過ごしていただく機会となりました。笑顔を浮かべる子どもたちや、ご家族の方の表情、そしてそれを見守る私たち会員のまなざし、笑顔　すべてが忘れられない思い出です。

こうした活動こそが、ロータリーの原点である「超我の奉仕」の精神を体現していると、　改めて実感しました。また、年間を通じて、地区大会や合同例会、IM、RFF などになど、他クラブとの交流の場にも多くの会員が積極的に参加してくださったことも大変ありがたく、会員数は少ないなか当クラブの一体感と存在感を高めることができたと感じております。皆さまの献身のお陰で、無事にこの日を迎えることができました。

さて、まもなく新年度を迎えます。次年度岩崎会長のもとクラブは新たな目標に向かって歩みを進めていきます。なにかと変化の激しい時代ではありますが私たちの「地域社会に奉仕し、友情を育む」という精神は、これからも変わることなく受け継がれていくと確信しております。私もこれからは一会員として引き続きクラブの発展に尽力してまいります。

皆さまにおかれましても、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。最後になりますが、この一年、本当にありがとうございました。

皆さまのご健康とご多幸、そしてクラブのさらなる発展を心よりお祈り申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。

幹事挨拶

さて、今年度を振り返りまして、先ずもって理事、委員長、会員の皆様には様々な会合、懇親会をある程度自費で出席いただきましてありがとうございました。会員数が少ないのに会合と懇親会の数だけは100人規模と同じ回数をこなさなければいけないという、奇妙なルールのせいで昨年度の地区や様々な懇親会費、登録費だけで例会費すべての 1 割を超える65万円を超えてしまったため、今年度については、地区主催の行事のみに絞ってクラブが費用負担することにしました。東名古屋分区だけの懇親会や例えば幹事だけの有志のお集まり会などは自腹でというお願いをしました。皆様のご協力のお陰で先週の例会で報告した通り年度末に90万円余りの余剰金があるということで、名大小児科病棟への寄付30万円が滞ることなく継続することが出来ました。小児科病棟の入口には当クラブの銘板が掲げられておりますので、今後もアイリスがある限り銘板の意味を深く理解して会員の皆様とともに継続努力したいと思っております。

上半期については8月21日の中山信義さんのガバナー補佐訪問、9月11日は当クラブがホストクラブとなった吉川公章さんをお迎えしたガナバー公式訪問がありました。11月には地区大会がありましたが、私は私用で初日の晩餐会には出席出来ず菊地会長ひとりにお願いしてしまいました。昔ながらのままで変化に乏しい地区大会ももう少し合理化してくれないかなーと願うばかりです。会員皆でリハーサルを重ねた 12 月 8 日の『わくわくクリスマスパーティー』はアイリスの歴史に残るような素晴らしい社会奉仕活動でした。私はアイリスの奉仕活動として、東海テレビさんの動画を今も自慢気に見せてクラブのイメージアップに使っています。企画から、マジシャンの手配、リハーサル、こどもホスピスさんとの連絡、出席者全員へのクリスマスプレゼントの準備などを、年末のお忙しい中骨を折っていただいた加藤さんと長谷川さんに心から感謝申し上げます。また、クリスマスらしい素敵な会場を作っていただいた矢野会場監督にもお礼申し上げます。マジシャンさんのパフォーマンスも不思議で、お招きした私達まで楽しめました。子供達やご家族が嬉しそうに何度もビュッフェに取りに行く姿も印象に残りました。

夜間例会について、今年度は3回実施しました。7 月に「花梨」さん、1 月に「たん熊」さん、3 月に「シェ・コーベ」さん、中華、日本料理、フレンチとバラエティーもあり、皆様も楽しまれたのではないでしょうか。例会が夜になるとどうしても出席人数が減るのですが、2 時間くらいの食事時間の中でより親睦を深めることが出来ますので今後も参加をお願いしたいと思います。

3 月は6RC 合同例会が開催されましたが、次年度はアイリスがホストクラブとなり当ホテルで行われます。6 年に一度廻ってまいりますので、会員の皆様のご協力が必要ですので、その際にはどうかよろしくお願い申し上げます。

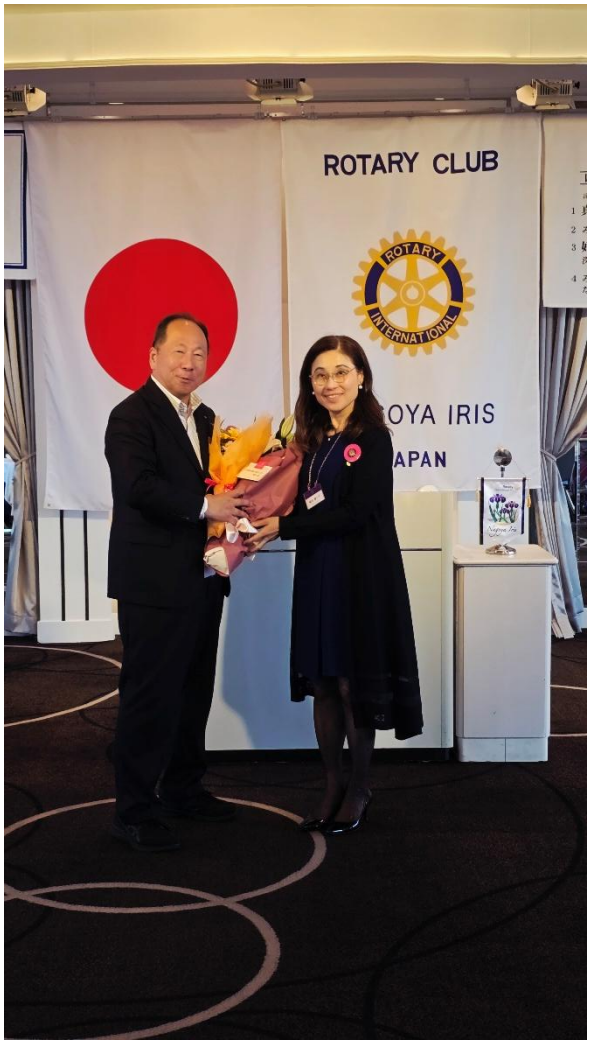
5 月には第 2 回ロータリーフードフェスティバルが久屋公園にて開催されました。アイリスからは数名でしたが参加いただき、ポリオ感染者数が世界的紛争の影響で再び増加に転じていることを知りました。リビア、ナイジェリア、パキスタン、シリアなど紛争地域でのポリオ患者が減少またはゼロになったところもある中で、パレスチナ地域での増加があり、なかなか根絶までには厳しい道のりがあるようです。アイリスは毎年年次寄付に加えて必ずポリオプラスでも継続的に寄付をしていますので、財団セミナーなどには胸を張って参加してください。

当クラブは特にコロナ禍以降、会員数減少の一途で、一時期の半分の会員数となりましたが、会員間の結束は今も強く感じますので、少数精鋭部隊としてこれからもよいことをして、小さくても奉仕団体としての存在感を示してゆきたいと切に思っております。

花束贈呈

岩崎幸弘会長エレクとより菊地富士子会長に花束の贈呈が行われました。お仕事も多忙な中、会長の大役を担って頂きましたことに会員皆感謝しております。

菊地富士子会長、一年間本当にお疲れさまでした。



2025-26 年度 RI のテーマ

よいことのために
手を取りあおう

2025-26 年度 会長方針

アイリスは
ＩＡＧのこころで
愛のあふれる奉仕活動と
あたたかな親睦活動を
していこう。